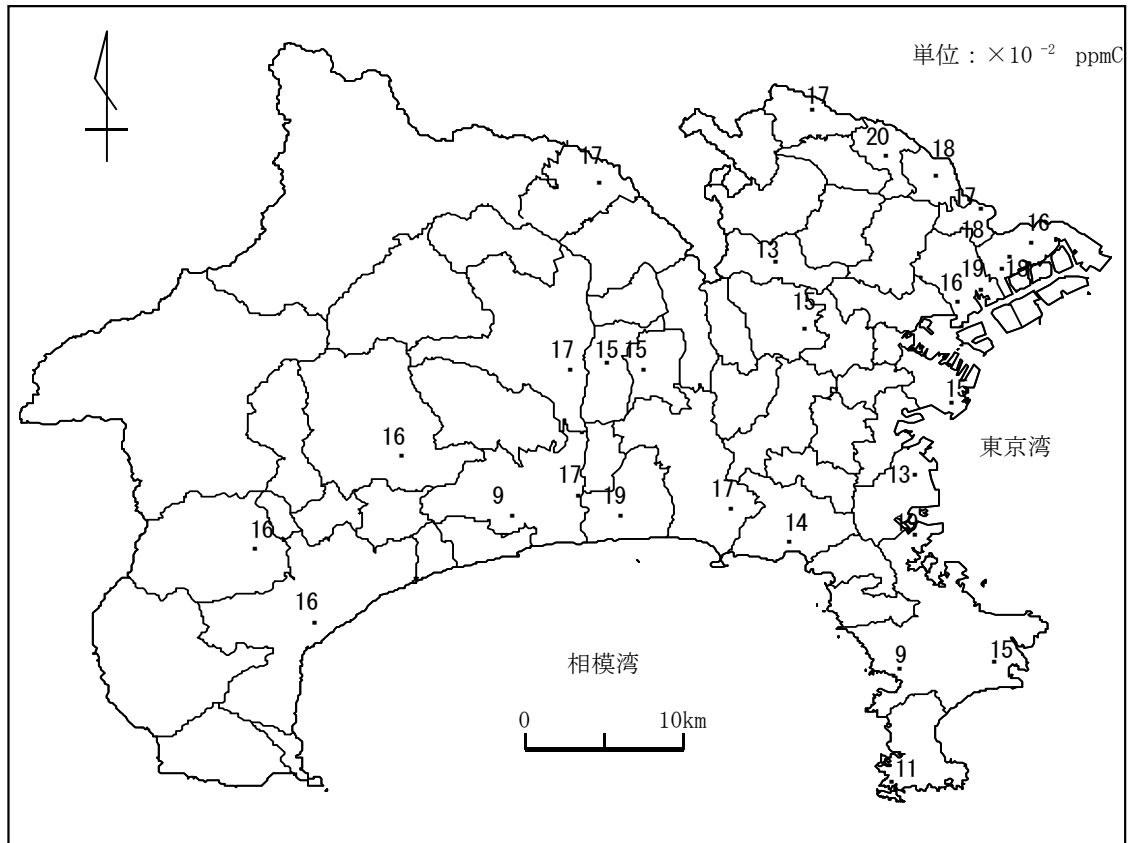


第7節 非メタン炭化水素（NMHC）

- 非メタン炭化水素** 炭化水素（HC）から光化学反応速度の非常に遅いメタン（ CH_4 ）を除いたものを非メタン炭化水素（NMHC）という。
光化学オキシダントの環境基準値である日最高1時間値 0.06ppm以下にするための指針値として「午前6時から9時までのNMHCの3時間平均値は0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。」としている。
単位の ppmCとは、各種炭化水素の濃度を、炭素原子1つのメタン分子に換算した値である。例えば、ベンゼンの場合には炭素原子が6個あるので、6 ppmCとなる。
- 発生源** 大気中のNMHCは、主として塗装、印刷等の作業工程と石油精製、石油化学等の製造、貯蔵及び出荷工程等から排出される。
また、自動車排出ガスの中にも含まれている。
- 環境濃度** 全局年平均値は年々低下傾向を示している。
- 測定方法** 直接法ガスクロマトグラフ法による。
- 直接法ガスクロマトグラフ法** 炭化水素分子が水素炎中でイオン化し、イオン化電流が生じることを利用して、カラムで分離した CH_4 及びNMHC濃度を測定する。

7. 1 NMHC濃度の地域分布（一般環境大気測定局の年平均値）

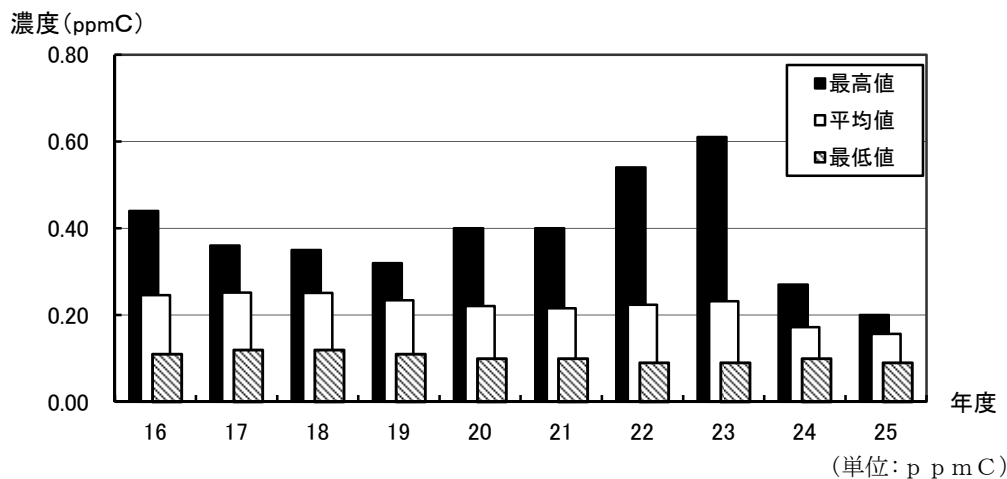


図の数値は、一般環境大気測定局におけるNMHCの測定時間が、環境省が年平均値を算出するために必要と定める6000時間以上ある測定局（有効測定局）の年平均値を示す。

7. 2 NMHC濃度の推移（年平均値）

（1）一般環境大気測定局

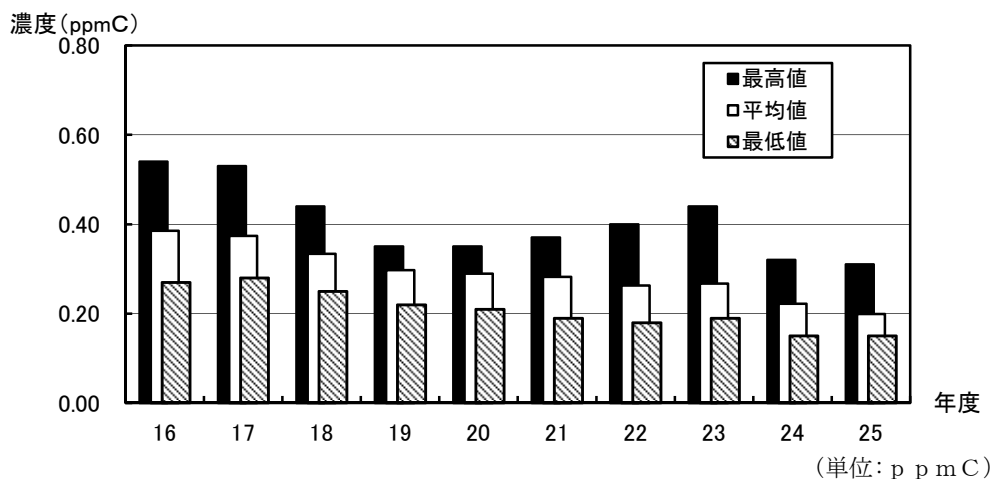
一般環境大気測定局の局別年平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。



年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
最 高 値	0.44	0.36	0.35	0.32	0.40	0.40	0.54	0.61	0.27	0.20
最 低 値	0.11	0.12	0.12	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	0.10	0.09
平 均 値	0.25	0.25	0.25	0.23	0.22	0.22	0.22	0.23	0.17	0.16
測 定 局 数	37	38	39	36	35	35	34	33	34	30

（2）自動車排出ガス測定局

自動車排出ガス測定局の局別年平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

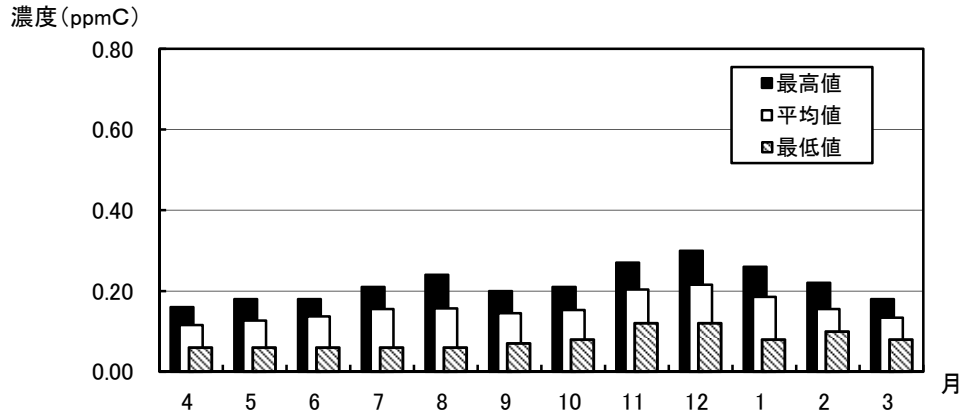


年度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
最 高 値	0.54	0.53	0.44	0.35	0.35	0.37	0.40	0.44	0.32	0.31
最 低 値	0.27	0.28	0.25	0.22	0.21	0.19	0.18	0.19	0.15	0.15
平 均 値	0.39	0.37	0.33	0.30	0.29	0.28	0.26	0.27	0.22	0.20
測 定 局 数	14	14	14	9	9	9	9	9	9	8

7. 3 NMHCの月別濃度（月平均値）

（1）一般環境大気測定局

一般環境大気測定局の局別月平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

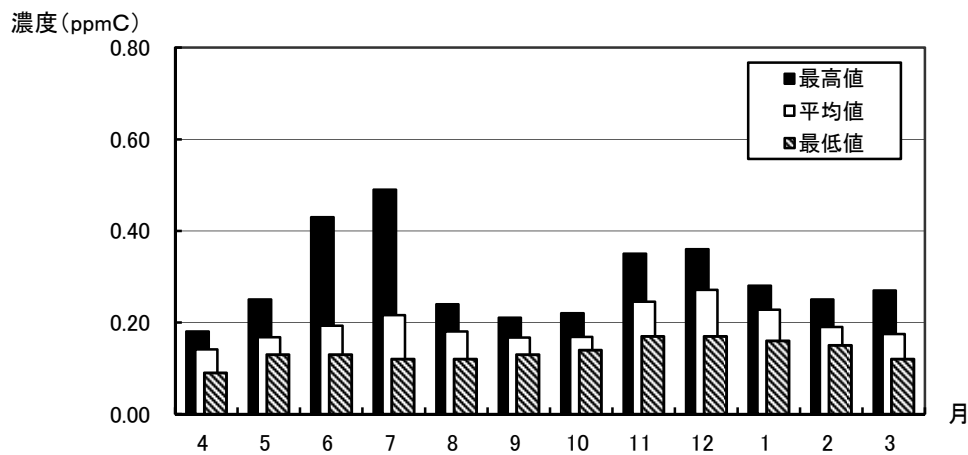


(単位: ppmC)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
最 高 値	0.16	0.18	0.18	0.21	0.24	0.20	0.21	0.27	0.30	0.26	0.22	0.18
最 低 値	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.12	0.12	0.08	0.10	0.08
平 均 値	0.12	0.13	0.14	0.16	0.16	0.15	0.15	0.20	0.22	0.19	0.16	0.13

（2）自動車排出ガス測定局

自動車排出ガス測定局の局別月平均値から求めた全局の最高値、最低値、平均値を図及び表に示す。

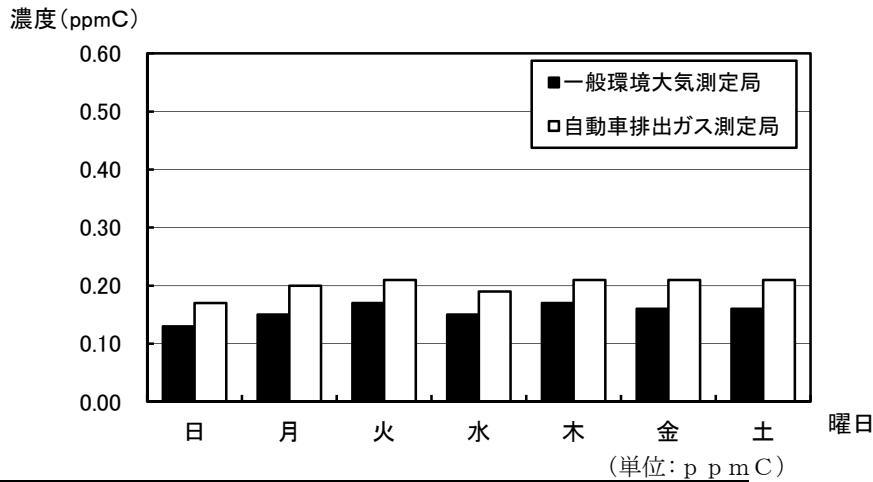


(単位: ppmC)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
最 高 値	0.18	0.25	0.43	0.49	0.24	0.21	0.22	0.35	0.36	0.28	0.25	0.27
最 低 値	0.09	0.13	0.13	0.12	0.12	0.13	0.14	0.17	0.17	0.16	0.15	0.12
平 均 値	0.14	0.17	0.19	0.22	0.18	0.17	0.17	0.25	0.27	0.23	0.19	0.18

7. 4 NMHCの曜日別濃度（年平均値）

年間測定結果から、曜日別に求めた一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局の全局平均値を図及び表に示す。

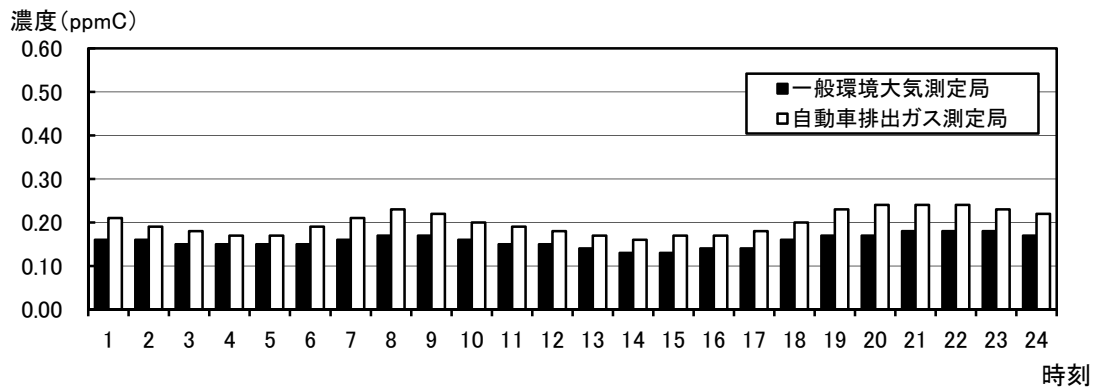


(単位: ppmC)

曜日	日	月	火	水	木	金	土
一般環境大気測定局	0.13	0.15	0.17	0.15	0.17	0.16	0.16
自動車排出ガス測定局	0.17	0.20	0.21	0.19	0.21	0.21	0.21

7. 5 NMHCの時刻別濃度（年平均値）

年間測定結果から時刻別に求めた一般環境大気測定局、自動車排出ガス測定局全局の平均値を図及び表に示す。



(単位: ppmC)

時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一般環境大気測定局	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15	0.15	0.16	0.17	0.17	0.16	0.15	0.15
自動車排出ガス測定局	0.21	0.19	0.18	0.17	0.17	0.19	0.21	0.23	0.22	0.20	0.19	0.18

時刻	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
一般環境大気測定局	0.14	0.13	0.13	0.14	0.14	0.16	0.17	0.17	0.18	0.18	0.18	0.17
自動車排出ガス測定局	0.17	0.16	0.17	0.17	0.18	0.20	0.23	0.24	0.24	0.24	0.23	0.22

7. 6 NMHC濃度の測定局順位（6～9時における年平均値）

測定局ごとに午前6～9時における1時間値（光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素の指針濃度）の局別年平均値の順位を示す。

一般環境大気測定局

順位	局名	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	前3年度順位		
			24	23	22
1	鶴見区潮田交流プラザ	0.24	2	1	2
2	横須賀市追浜行政センター	0.21	3	11	8
2	茅ヶ崎市役所	0.21	(13)	11	9
4	秦野市役所	0.20	3	9	9
5	国設川崎（田島）	0.19	9	18	12
5	高津区生活文化会館	0.19	13	18	18
5	登戸小学校	0.19	22	22	21
5	小田原市役所	0.19	6	10	9
9	川崎市役所第4庁舎	0.18	-	-	-
9	幸スポーツセンター	0.18	9	13	12
9	中原区役所保健福祉センター	0.18	1	13	12
9	厚木市中町	0.18	19	13	12
9	平塚市大野公民館	0.18	9	-	-
9	藤沢市役所	0.18	8	13	26
15	鶴見区生麦小学校	0.17	13	7	1
15	相模原市役所	0.17	13	6	16
17	旭区鶴ヶ峯小学校	0.16	9	2	3
17	川崎市役所大師分室	0.16	3	7	7
17	横須賀市久里浜行政センター	0.16	19	23	23
17	綾瀬市役所	0.16	19	20	18
17	南足柄市生駒	0.16	25	20	24
22	緑区三保小学校	0.15	(6)	5	5
22	大和市役所	(0.15)	13	17	18
22	海老名市役所	0.15	22	※	21
25	金沢区長浜	0.14	25	4	6
25	鎌倉市役所	0.14	24	24	24
27	中区本牧	0.13	13	3	4
28	三浦市三崎中学校	0.12	27	27	27
29	横須賀市西行政センター	0.11	28	26	27
30	平塚市旭小学校	0.10	28	24	16
30	南足柄市生駒	0.14	21	29	23
32	三浦市三崎中学校	0.13	32	32	33
33	横須賀市西行政センター	0.12	31	32	32
33	平塚市旭小学校	0.12	29	16	28

自動車排出ガス測定局

順位	局名	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	前3年度順位		
			24	23	22
1	西区浅間下交差点	0.33	2	2	1
2	旭区都岡小学校	0.29	(1)	1	1
3	戸塚区矢沢交差点	0.25	3	4	4
4	磯子区滝頭	0.21	4	3	3
5	国設厚木	0.18	4	5	5
5	藤沢橋	0.18	6	5	7
7	相模原市上溝	0.15	7	7	6

太線は昭和51年8月13日中央公害対策審議会
答申の指針値の上限である0.31ppmCを超過した
ことを示している。

() 内数値は、年間における測定時間が6000
時間に満たない測定値を示す。

－は未測定を示す。

※は欠測を示す。